

「命の大切さを学ぶ教室」並びに「人権課題 犯罪被害者やその家族」事後アンケート

* 日ごろ、犯罪被害者やその家族の想いを考えたことはありますか。

[3年男子]

- ・ ニュースで、亡くなってしまった人の話をきいた時、とてもかわいそうだと思っている。
- ・ ニュースなどを見て「かわいそうだなー」とぼんやりとしか思ったことがない。
- ・ あまりなかったが、今日の教室で深く考えるようになった。
- ・ 身近にそういう方がいらっしゃらなかったのも、あまり考えたことがなかったが、今回の講演をきっかけに少しずつ考えていきたいと思った。
- ・ そんなにくわしく考えたことはなかった。「大変だなあ」くらいで終わってしまっていた。
- ・ ドラマやドキュメンタリーの番組を見た時などで考えたことがある。
- ・ 今までではなかったのですが、今回の話を聞いて、犯罪被害者やその家族の想いを考えるようになった。
- ・ よくニュースを見ていて、人をまきこむ事故や犯罪が多いので見るたびに心が痛む。

[3年女子]

- ・ 今までは、あまり考えたことはなかった。
- ・ 今まで、犯罪被害者の方に会ったことがなかったのも、そのようなことを考える機会がなかった。
- ・ ニュースで殺人事件や事故の報道を見るたびに、被害者遺族も加害者もどんな思いなのだろうと考える。
- ・ 事件が起こった時、加害者のことばかり耳に入ってきて、あまり被害者の家族の方の想いなどは考えたことがなかった。

* 講師の方の話を聞いて、想いをどのように受け止めましたか。

[3年男子]

- ・ 自分の大切な人が、いなくなるってことは、とてもつらいことだと思った。でも、講師の方はひき逃げをした人を、「一生恨みます」とか言っていなくて、立派な人だと思った。
- ・ 当時のげんきさんと同じ歳の兄がいる。兄も毎日うるさいくらい元気だ。その兄がいなくなると考えると、自分も涙が出てくる。そんなことを考えたくないなと思った。
- ・ 本当に辛い思いをしながら、それでも自分達に命の尊さを教えてくださった。話を聞いていて鳥肌がたったりと、今までの「命」に関する講演で、最も心が動かされた。これから命の重みをちゃんと考えて行動、発言したい。
- ・ 親を悲しませないためにも、事故などには気を付けようと思った。
- ・ 友達や家族にすごく愛され、まだまだこれからの人生を楽しむはずだったのに、それが出来ないのは、すごく悲しいことだと分かった。
- ・ 親の悲しむ気持ちがよく分かった。なので、自分も自分の命を大切に、親を悲しませないようにしたい。

[3年女子]

- ・ どんなに辛いことがあっても、死をもってそれを解決しようとすることはやめようと考えた。
- ・ 私も同じ想いをしたことがある。小さい頃ですが、友達が亡くなってしまったことがある。なので、とても共感出来た。
- ・ 辛く、悲しみが止まらないと思う。今、私達は当たり前のように生きているけど、人生何が起こるか分からないし、今を一生懸命生きようと思った。
- ・ 油断してはいけないんだなと思った。いつどこで何があるか分からない。明日、自分の身に危険な事が起こるかもしれない。そう思ったので、これからは油断せずに生きようと思った。

*** 犯罪被害者やその家族にどのように関わっていけばよいと思いますか。また自分がこれからどんな努力をしたらよいと思いますか。**

[3年男子]

- ・命はいつなくなるか分からないので、常に身内や友達のことを大切にし、命を大切に努力をしていきたいです。被害者やその家族には、その人たちが励まされる言葉をかけたりして、関わるのがいいのかなと思う。
- ・犯罪被害者家族とは少しずつ心を開いてもらえば良いと思う。心に闇が出来て、その闇はとても深く悲しいので、少しずつ開ければ良いかなと思う。そしてこれからは、大人になる僕達が犯罪をくい止める努力をしたいと思う。
- ・大切な存在を無くすことがどれだけ辛いのか、というのが、今日、伝わってきたので、これからは自分の命を大切に、無くすことがないように気を付けたいと思った。また、自分の周りの人が死んでしまうのは悲しいから、周りの人に目を配り注意し、一緒にいる時間を大切にしたい。
- ・まずは「死ぬ」や「殺す」等の発言をやめていく。命を軽視した言動をやめていく。命がいつなくなるか分からないということを胸に秘めて、人や自分と付き合っていく。
- ・犯罪被害者や家族だからといって、偏見な態度をするのではなく、優しく素直な気持ちで関わっていけば良いと思う。また、私は、自分の意志を強く持つ努力をするべきだと思う。
- ・被害者の人たちの話を聞いて、ただ「かわいそう」と思うだけではなく、一緒になって想いなどを考えること。いつ自分の命に何が起こるか分からないので、今ある家族や友達などの大切な人との時間を大事にするように努力したいと思った。
- ・被害者やその家族にはやさしく接して、被害を受けた者の気持ちを考えて行動しようと思った。また自分は、こんなように被害を受けた人の悲しみを見たくないの、人の助けになるさまに努力したい。

[3年女子]

- ・犯罪者は忘れてしまったり、忘れたことにしていることがあるかもしれないが、被害者、遺族の方々は、決して忘れることがないということを実感し、これからの自転車の乗り方や交通マナーを見直そうと思った。
- ・一日一日が何が起こるか分からないという意識を日頃から感じ、一日一日を大切に生きて行こうと思った。お話を聞いて、本当に息子さんを大事にしていらっしゃり、息子さんとも仲が良かったんだなと思った。
- ・自分が加害者にならぬよう、日頃の生活をもう一度、見返したいと思う。交通ルールのことや、人との関係のあり方…それを考え直していこうと思う。
- ・自分は被害者の家族に話そうとしても、あまり話せないと思う。理由は何かを言っても全部傷つけてしまうかも知れないと思ったからだ。
- ・犯罪被害者の方の気持ちなり、考えることが大切だと思う。もしかしたら、自分が出来ることはあまりないのかもしれない。犯罪被害者の方の悲しみを全て消すことは不可能だと思う。しかしそれでも、自分が出来ること精一杯のことをやりたいと思う。
- ・差別とかをせず、優しく接してあげたい！私は、この話を聞いて、少なくとも自分だけでもいじめ等をしないよう心がける！自分の身近の人たちだけでも、自殺をしたく鳴るような想いをしないようにする！
- ・難しいことだと思う。悲しみを共有しあって、この世の中の犯罪が減ることが一番望ましいことだと思う。いつ何が起こるか分からない。なので、今を大切に悔いのないように生きていきたい。
- ・今日の話を聞いて、命は一人だけの物ではないということが分かった。これから先、どんな事があるのか分からないので、今、出来ることを頑張りたい。
- ・命の大切さに関心を持つべきだと思う。ニュースでも、見知らぬ人に突然命を奪われたり、自分の罪を隠そうと罪なき者を巻き添えにしたりなど、今の日本にはそのような自分勝手な人が多いので、そのような人に、命はなぜ大切なのか、命の大切さとは何かを教えていけたら良いと思う。また、自分は、たまに簡単に「死ぬ」とふざけてでも友達に言ってしまうので、言わないようにしていきたい。(本当に死んでしまうかもしれないと思うから。)
- ・犯罪被害者やその家族の方の前では、どんなに辛いことがあっても、自分から命を捨てるような発言をしてはいけない。生きてくても生きられる人がいるのだから、生きていくための努力をしていきたい。